



おおたわら市

議会だより

令和7年

2月

1日号

No. 219

〈題 字〉 大田原女子高等学校2年 “^{も か}齋藤萌夏さん”

～55年の歴史に幕～



令和7年3月末をもって廃止が決定した総合文化会館

「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。



「議会だより」は市議会ホームページでも閲覧できます。
右の二次元コードからご覧ください。

また、議会だよりの内容を音声で聞けることができる
『音訳(デイジー)版議会だより』をご希望の方は、福祉課
(0287-23-8921)へお問い合わせください。



令和6年 第4回

市議会定例会

令和6年第4回市議会定例会は、去る12月2日から12月13日までの12日間を会期として開かれました。

初日には、各常任委員会・議会運営委員会委員の選任及び正副委員長の互選が行われました（議会人事構成については議会だより1月1日号に掲載）。

本定例会に提出されました案件は、市長の専決処分事項の承認案件1件、人事案件2件、条例案件5件、指定管理案件2件、補正案件3件、陳情1件の計14件が上程されました。

主な議案として、開発行為の許可に係る技術的基準に関する条例の制定については、開発行為に伴う公園等の設置基準を緩和することにより、公園の維持管理

の負担軽減と適正な規模の公園設置による利用頻度の向上、宅地開発の促進につなげるため、条例を制定するものです。また、下水道条例及び農業集落排水施設の管理等に関する条例の一部改正については、下水道及び農業集落排水の使用料を改定するものです。

最終日の本会議では、各常任委員会より付託案件の審査結果報告を受けた後、採決を行いました。陳情については、慎重な調査研究が必要であるとの判断から、継続審査となりました。また、追加日程として選挙管理委員及び補充員の選挙が行われました。

議案の詳細及び一般質問の内容については、下記以降をご覧ください。

令和6年 第4回大田原市議会定例会 審議された議案等と結果

議案番号	議案件名	結 果
議案第69号	市長の専決処分事項の承認を求めることについて(令和6年度大田原市一般会計補正予算(第5号))	承認 (全会一致)
議案第70号	大田原市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意 (全会一致)
議案第71号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	推薦することに異議なし (全会一致)
議案第72号	大田原市開発行為の許可に係る技術的基準に関する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第73号	大田原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第74号	大田原市下水道条例及び大田原市農業集落排水施設の管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
議案第75号	大田原市立図書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 (全会一致)

議案番号	議案件名	結 果
議案第76号	大田原市総合文化会館条例を廃止する条例の制定について	原案可決 (全会一致)
議案第77号	大田原市屋内温水プール及び大田原市立黒羽中学校屋内温水プールの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第78号	大田原市立図書館の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議案第79号	令和6年度大田原市一般会計補正予算(第6号)	原案可決 (全会一致)
議案第80号	令和6年度大田原市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議案第81号	令和6年度大田原市須賀川財産区特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
陳 情 第 8 号	再審法改正を求める意見書を政府等に提出することを求める件	継続審査
選 挙 第 1 号	大田原市選挙管理委員及び補充員の選挙について (委員当選者:伊藤政英氏、秋本美重子氏、小川典重氏、谷池宏幸氏) (補充員当選者:永井万也氏、藤田一義氏、大野等氏、菊池貴章氏)	当 選

令和7年 3月定例会 開催のお知らせ

会 期
(予 定)

2月25日(火)～

3月14日(金)

市議会HPは
こちらから



※ 一般質問内容など詳細につきましては後日、議会ホームページで公開いたします。



令和6年 第4回大田原市議会定例会における表決状況一覧

議案	齋藤藤男	伊賀純	前田則隆	深澤正夫	内藤幹夫	北原裕子	藤田善幸	津守那音	岡野忠	大塚正義	秋山幸子	前野良三	小野寺尚武	大豆生田春美	中川雅之	櫻井潤一郎	高瀬重嗣	滝田一郎	菊池久光	君島孝明	引地達雄
議案第69号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第78号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第81号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選挙第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○:賛成 ×:反対 欠:欠席

※菊池久光議長は採決に原則加わりません

一般質問 市政を問う

一般質問とは

定例会において、議員が市民の代表として、行政全般にわたり市の考え方や施策の進捗状況及び将来における政策方針等を質することです。また、議員は市長等の答弁を受け、疑問を質すことはもとより、市民の立場に立った事務事業の改善や政策提言をする議員の重要な権限です。

(次ページ以降の質問及び答弁に関する記事は、質問した議員が自ら原稿をおこし、広報広聴委員会が校正して掲載しています。なお、原稿提出があった方のみ掲載しております。)

質問通告者と質問事項

順番	質問者	質問事項	順番	質問者	質問事項
1	秋山 幸子	①障がいを持っている児童生徒に必要な支援について ②学校給食費補助の終了による影響について ③文化・芸術を創り出し楽しむ機会づくりについて	8	滝田 一郎	①おおたわら国造りプランに基づく実施計画における令和7年度新規事業について ②マイナンバーカードの活用促進について ③飼い犬・猫の避妊去勢手術費補助金見直し及び野良猫無料不妊手術事業への参画について
2	大豆生田 春美	①地方就職学生支援事業について ②円滑な投票のためのサポートについて ③災害に対して自治体ができる備えについて	9	深澤 正夫	①新市誕生20周年について ②過疎地域持続的発展計画について ③農産物の被害対策について ④湯津上地域文化財保護と指定・活用について
3	藤田 善幸	①プレミアム商品券発行について ②公共料金の支払い方法について ③デマンド交通について	10	高瀬 重嗣	①6期目を迎える福田富一県政について ②無縁遺体の取り扱いについて ③持続可能な行財政運営について
4	伊賀 純	①市長の政治姿勢と大田原市の活性化方策について ②誰も取り残さない避難と避難所の在り方について	11	北原 裕子	①財政の健全化について ②子育て支援について ③本市の教育ビジョンについて
5	内藤 幹夫	①上下水道事業について ②再生可能資源の利活用について ③児童手当について	12	齋藤 藤男	①市の財政政策について ②市の少子化対策について ③介護認定について ④那須与一への市の関わり方について ⑤湯津上地区について
6	大塚 正義	①本市の防災対策について ②本市の保育所等の保育料及び主食費について	13	津守 那音	①「地方こそ成長の主役」とした地方創生2.0の取組について ②スポーツ活動を通じた地方創生について ③空家等を活用した地方創生について
7	岡野 忠	①芭蕉の里くろばねマラソン大会について ②黒羽運動公園の整備について ③野生鳥獣被害対策について ④防災土について	14	小野寺 尚武	①令和7年度予算編成について ②大田原市の経済状況について ③将棋を活用した人づくりについて ④本市のマイナ保険証への切替えと現況について

※太字が掲載されている項目

災害に対して自治体ができる備えについて



大豆生田 春美 議員



一般質問



秋山 幸子 議員



障がいを持っている児童生徒に必要な支援について

質問…トイレカーの導入を検討していただきたいと思いますが、市長の見解を伺います。

答弁…台数は明確に申し上げられませんが、移動式のトイレカーについては、導入に向け調査研究をしています。

質問…政府が11月末までにまとめる総合経済対策に防災・減災対策を盛り込んで、トイレカー、キッチンカー、ベッドなどの避

難所への整備に向けて、自治体への交付金で購入を支援すると載っています。ぜひこのトイレカーは前向きに検討をお願いしたいと思いますが、今一度伺います。

答弁…前向きに検討していきます。

質問…コンテナホテル事業者等と災害時協力における協定を結ぶ考えはあるか伺います。

答弁…富士見に建設中のコンテナハウスは相当大きな規模、44台設置されるようです。規模からすると大きな活用ができると考えます。協定を結んで災害時の協力を得ることが望ましいと判断しますので、下石上の事業者も含め、条件面などを詰めるから協定に向けて進めていきたいと考えています。

質問…令和6年8月に県教育委員会の方針において、那須特別支援学校併設の教育的寄宿舎を令和6年度末に閉舎するとしていますが、障がいを持つ子ども

の自立と成長を促す教育的寄宿舎の存続を要求すべきと考えますが、市の見解を伺います。

答弁…県教育委員会の臨時会において、全会一致で閉舎が決定したところです。本市としては、県教育委員会の決定を尊重し、存続の要望は考えていません。

質問…現在、児童生徒数が減少しているにもかかわらず、県内の障がいを持つ児童生徒は増加していると言われています。大田原市も増加しているか伺います。

答弁…全国的な傾向でもあるのですが、特別支援学級に在籍する児童生徒は増加傾向であり、来年度も何学級か増える予定です。

質問…児童生徒が青年期に移行する準備の居場所としてシャトー・エスポワールを教育的寄宿舎として活用することを提案しますが、市の考えを伺います。

答弁…市が多額の費用をかけて施設として復活させることは難しい状況です。参考意見として県に報告します。

市独自のプレミアム
商品券発行について

藤田 善幸 議員



質問…市独自のプレミアム商品券発行について伺います。

答弁…市独自のプレミアム商品券販売は考えていませんが、国からの交付金等により商品券事業を実施する場合には、その制度に準じて対応したいと考えています。

質問…地方創生臨時交付金を使った実施状況及び効果検証がホームページに発表されていま

すが、どのように効果検証を行っているか伺います。

答弁…効果検証は聞き取りで行っていますが、全市民の意見ではありません。

質問…電子マネーによる商品券を発刊することで、利用動向や販売動向がデータ化して分析することができるようになります。このデータを実業にどう落とし込むか、これが行政でバック

アップする企業支援ではないでしょうか。電子マネーによる商品券発行を検討していただけるか伺います。

答弁…デジタル化については、もう少し研究をさせていただきたいと思います。電子投票すら導入ができていないデジタル化の現状で、商品券まで進むことができるのかなと思います。

一般質問



伊賀 純 議員

誰も取り残さない避難と
避難所の在り方について

質問…トコトコの避難所指定については、周辺の多くの市民から、遠くの公民館まで歩いていけない、近くて立派なトコトコがなぜ避難所になっていないのだという声があります。トコトコ大田原の取扱いについて、現在の状況を伺います。

答弁…本市ではトコトコ大田原を含め、営利目的の店舗は避難所に指定していません。理由は

責任者が誰になるのか、トコトコの営業をしている1階の方と市が、どのように責任関係を持つのかなど様々な問題があります。

質問…まちづくりカンパニーと住民の方と一度相談、協議を進めていただけないか伺います。

答弁…今のところ、検討する予定はありません。

質問…避難所の指定にあたり、トコトコ大田原から大田原東地

区公民館まで歩いたことがあるか伺います。

答弁…歩いていません。

質問…一度歩かれて、あまりにも遠かったら市民の安全安心のための計画を立てる考えがあるか伺います。

答弁…自主防災組織と自治会の共助でまずは一次避難所に避難していただくのが最優先ですので、今は考えていません。

上下水道事業について



内藤 幹夫 議員



質問…水道水に含まれる有機フッ素化合物（PFAS）について伺います。

答弁…PFASの中でも、健康に影響を与える疑いのあるPFOS、PFOAについて、国は令和2年度に水道水の水質管理目標設定項目として、PFOSとPFOAの合計で1リットル当たり50ナノグラム以下という暫定目標値を定めました。本市

では、令和3年度から定期的に水道水に含まれるPFOS、PFOAの検査を行っています。測定箇所全てにおいて暫定目標値を下回っていますので、安心して水道水をご利用いただきたいと考えています。

質問…本市で水質検査の結果、基準値以上の値が検出された場合、市民への周知方法や対応方針などについて伺います。

答弁…仮に何らかの原因で水源が汚染された場合には、まずはホームページ等で周知をし、一刻も早く原因を特定して措置を講ずるとともに、該当する区域の住民に対し、広報車等で飲用中止のお願いをしたいと思っています。さらに、水道の供給は止めるわけにはいかないため、ほかの配水区域から水道の供給をする体制を図っていきます。

一般質問



大塚 正義 議員



本市の保育所等の保育料及び主食費について

質問…認可外保育施設を含む1号及び2号認定児（満3歳以上）の主食費の免除又は一部免除を望みますが考えを伺います。

答弁…国、県の動向を見るとともに、他市町の状況を見て今後情報収集を行っていきます。

質問…市の財政状況を考慮し、1号、2号認定児の第2子以降に限定した副食費に4500円上限で助成できないか。併せて、

認可外保育施設の第3子以降も保育料を無償化できないか。この1号、2号認定の4500円上限、またこの第3子以降無償化は、本年9月に佐野市で実施された内容に近いものです。本市でもできないか伺います。

答弁…県内近隣の町でも実施する旨も報道されていますが、そちらの状況を見ながら今後情報収集し検討していきたいと考え

ています。

質問…本市の少子化、子育て対策の主眼は何か。都心部より対応策は既に周回遅れ気味ではないかと思えますので伺います。

答弁…大田原市未来創造戦略の子ども子育て計画の中で、個々のメニューを設けて一つ一つ実践する形で実施します。

黒羽運動公園の 整備について



岡野 忠 議員



質問…公園内のトイレの洋式化とトイレ建屋の改修について伺います。

答弁…黒羽運動公園駐車場のトイレは、既に施設の調査を行い、令和7年度にトイレ洋式化の改修工事を実施する予定です。

質問…グラウンド照明塔の照度調整について伺います。

答弁…平成5年に設置した水銀灯の設備であり、メーカーでも

既にランプの生産を終了しており、今後、市が管理する公共施設の水銀灯、蛍光灯については、LED化に向けた計画に基づき、黒羽運動公園も含むスポーツ施設の照明設備もLED化に取り組んでいきます。

質問…防球ネットの高さについて伺います。

答弁…防球ネットは地上10メートルであり、ソフトボールで男

子が利用するとファールボールがネットを越えることがあります。近隣への安全対策は不可欠であり、防球ネットの新設やかさ上げなどを検討していきたいと考えています。

一般質問



滝田 一郎 議員



マイナバーカードの 活用促進について

質問…健康保険証としての利用状況及び今後の周知並びに推進について伺います。

答弁…本市のマイナ保険証の利用状況は令和6年8月末現在、国民健康保険は、登録率67.1%、マイナ保険証の利用人数は4671人、利用率23.5%です。周知活動は、市営バス車内でのPR掲載、産業文化祭でのカードリーダーを活用したデモンス

トレーション、各地区公民館で実施している高齢者学級等へのリーフレットやPRウェブサイト、ティッシュの配布などの利用促進を図っており、引き続き周知に努めます。

質問…資格確認書の交付システムの整備、発行、発送について伺います。

答弁…資格確認書の交付システムの整備は、10月末に完了し

12月2日から発行できる状況です。現在お持ちの保険証は有効期限まで利用できますが、新規加入者や保険証の紛失等に伴う再交付の場合は、国民健康保険の被保険者のうちマイナ保険証の利用登録がある方には資格情報のお知らせを、利用登録が無い方には資格確認書をそれぞれ交付します。今後もマイナ保険証利用促進に努めます。

湯津上地域文化財保護と
指定・活用について



深澤 正夫 議員



質問…上・下侍塚古墳の松枯れ対策について伺います。

答弁…侍塚古墳については、旧湯津上村において、何度か管理団体になるための申請をしましたが、今日まで管理団体の指定には至っていません。これまで、見学者等の安全を確保するため、枯れ松の処理や草刈り等の環境整備は旧湯津上村、合併後の大田原市が行ってきました。近年

では枯れ松が急増し、現在上侍塚の赤松73本の内19本、下侍塚古墳は82本の内8本の枯れ松を確認していますが、これらの対策には高額な費用がかかることが見込まれます。このたび侍塚古墳を財務省が一度所管し、その後文化庁に移管されたことから、市では所有者である国が枯れ松等の対策を取った後に、侍塚古墳の管理団体になることを

要望しています。しかし、文化庁からは財務省では松を処理するための理由づけが困難であるため、市を侍塚古墳の管理団体に指定し、松の処理に係る事業費の一部を補助すること、市が枯れ松等の対処をすることを提案されましたが、市としては、引き続き国主体での枯れ松等の対策を求めているところです。

一般質問



高瀬 重嗣 議員



6期目を迎える
福田富一県政について

質問…6期目の福田県政に対し、市長としてどのような期待を持ちアプローチをしていくのか伺います。

答弁…安定したリーダーシップによる県政の安定は、非常に心強いものと考えています。動向を注視し、本市にとって有効な施策を取り入れ、ともに発展していきたいと考えています。

質問…知事公約の中で特に重要

と考えるものはあるか伺います。

答弁…人口減少対策の分野、デジタルの分野、持続可能な社会の分野などの項目は重要と考えており、今後の県による施策化に備えていきます。また、しっかりと意見を伝えるとともに必要な支援について要望していきます。

質問…農林業の成長産業化、スマート農業・林業の加速化、園

芸団地の創出、産業団地の整備など、「稼ぐ力」を伸ばして更なる「豊かな県」へとということではどのように考えているのか伺います。

答弁…県と連携し新たな工業団地を造成したいと考えています。

本市の教育 ビジョンについて



北原 裕子 議員



一般質問



齋藤 藤男 議員



市の財政政策について

質問…課題とされている学区

再編や学校の統合ですが、今のままだとどのようなことが懸念されるのか、また、今後具体的にどのように学校再編計画を進めていくのか本市の考えを伺います。

答弁…大田原市の子供たちの人数の減少が大きく、今後さらに減少が加速していくということ

ろです。子供たちの人数が減ることによって適正な教育環境を維持することが非常に難しいと思っています。今回広報を使っ

て今後の子供たちの人数の推移についてお示しました。それらを基に、その地域の方、あるいは保護者の方から、子供たちのような学校の教育の在り方が望ましいのか、どのような人数

の子供たちがいれば教育環境が適正に維持されるのかというこ

とについて、ご意見をいただきたいと思っています。教育委員会の中である程度検討をし、その後、地域の方も入れて検討委員会を立ち上げ、丁寧に各地域に説明し、ご意見をいただきながら進めていきたいと考えています。

質問…大田原を活性化し、移住

者を増やし県北一のまちを目指すならば、国や県からのお金を活用し、市中にお金を回す政策が求められています。令和5年度の決算で基金に繰り入れた額、お金を使い残した不用額、そして繰越額を伺います。

答弁…財政調整基金約5億円、減債基金9700万円、公共施設等整備基金約10億円、土地開

発基金1000万円、不用額は一般会計15億9000万円、実質収支繰越額14億9150万7000円です。

質問…広報おおたわらでは、今

後も徹底した歳入確保と歳出削減に取り組むと宣言されています。今必要な財政政策は、市民生活が向上し、人々が流入してきてまちが活性化し、自然とお金が経済活動により増えていく

状態をつくることだと思います。そのために国や県の補助事業を最大限に活用して、お金を大田原市に持つてくることで市は活性化していくと思いますが、市の考えを伺います。

答弁…5年度の決算ベースですと臨時的な経費だけでも、国、県支出金と地方債制度を利用して130億円の財源調達をしています。

スポーツ活動を通じた
地方創生について



津守 那音 議員



質問…スポーツツーリズムの推進について本市の考えを伺います。

答弁…現在、県スポーツコミッションに参画し、関係団体と連携しながら取り組んでいます。県スポーツコミッションの事業としまして、今年度、日本伝統の武道を体験しながら県内の観光名所を巡ってもらう武道ツーリズムを生み出すため、特に弓

道にスポットを当てたモニターツアーを在日外国人を対象に実施しました。県スポーツコミッションが実施する様々な施策を通じて関係団体と連携しながら、本市のスポーツツーリズムを推進したいと考えています。

の整備を含めた美原公園の再整備について、現地測量及び基本設計作成業務を発注しています。令和7年度からは社会資本整備総合交付金を活用し実施設計を行い、令和8年度からの弓道場整備着工を目指し、関係手続を進めています。

質問…今後、新たなスポーツ施設の建設を考えているか本市の考えを伺います。

答弁…令和6年度事業で弓道場

一般質問



小野寺 尚武 議員



令和7年度予算
編成について

質問…予算査定の重要なこととして、私は3点あると考えます。要求額の積算見積り等の疑問点を確認し、誤りがあれば修正をする。要求が編成方針に適合しているかどうか。事務事業の優先度について、事務レベルで予算査定が適正に行われるように判断材料を作成する、と理解していますが、他に追加するものがあるか伺います。

答弁…各課等の予算見積りが編成方針に従って適切に計上されているかどうか、令和5年度の決算及び令和6年度の直近の執行状況と比較して過大な見積りになっていないか、費用対効果の検証を行ったのかなど、予算の精度を高められているかと考え実施しています。

質問…予算査定に関して一件査定方式と枠配分方式があります。が、ぜひ枠配分方式にすべきと提言します。一件査定方式では事業担当課の職員の労力が相当です。また予算編成方針の中にぜひ査定方式を明記すべきと提言します。

答弁…一件査定方式は確かに労力は相当なものです。1ヶ月以上、丸1日かけ、1日2、3の課がせいぜいです。今後は他市の査定方式も調査していきます。

10月～12月

協議会及び委員会の内容

全員協議会

◆10月15日

(報告事項)

- 1 大田原市過疎地域持続的発展計画の基本目標に係る各指標の現状及び実施状況の報告について
- 2 ふるさと納税の返礼品の追加について
- 3 令和6年度大田原市自治功労者表彰式の挙行について
- 4 NTTが本市に支払う光ファイバ芯線貸付料の過誤納分の返還について
- 5 下水道使用料等審議会からの答申について

◆11月15日

(報告事項)

- 1 大田原市ふるさと納税寄附金及び企業版ふるさと納税寄附金を活用した大学等支援事業補助金制度の創設について
- 2 『大田原市史 現代写真編』の刊行について
- 3 令和7年大田原市はたちの集いの開催について
- 4 大田原市制施行70周年記念第34回大田原マラソン大会について
- 5 大田原マラソン大会組織委員会による消費税の申告について
- 6 那須地区消防組合議会定例会報告について
- 7 那須地区広域行政事務組合議会定例会報告について

- 8 委員会の会派及び無会派の割当て(調整結果)について

- 9 大田原市選挙管理委員及び補充員の選挙について

◆12月13日(臨時)

(協議事項)

- 1 大田原市選挙管理委員及び補充員の選挙について

◆12月13日

(報告事項)

- 1 令和6年度大田原市教育委員会点検評価報告書について
- 2 親和会決算報告について

(協議事項)

- 1 議員充て職について

◆12月26日(臨時)

(報告事項)

- 1 人事院勧告に伴う対応について

総務常任委員会

◆12月2日

- 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について

◆12月9日

- 1 付託案件の審査

- 2 閉会中の継続審査申出書の提出について
- 3 閉会中の継続調査申出書の提出について

民生文教常任委員会

◆12月2日

- 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について

◆12月10日

- 1 付託議案の審査

- 2 閉会中の継続調査申出書の提出について

建設産業常任委員会

◆12月2日

- 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について

◆12月11日

- 1 付託議案の審査

- 2 閉会中の継続調査申出書の提出について

議会運営委員会

◆11月25日

- 1 令和6年第4回市議会定例会の招集について

◆12月2日

- 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について

- 3 閉会中の継続調査申出書の提出について

◆12月13日

- 1 追加日程について

広報広聴委員会

◆12月2日

- 1 委員長の互選について
- 2 副委員長の互選について

- 3 議会だより(1月号)について

◆12月20日

- 1 議会だより(2月号)について

議
会
日
誌

10月



- 9日○全国市議会議長会研究フォーラム(岩手県盛岡市10日まで)
- 15日○会派代表者会議
- 全員協議会
- 関東市議会議長会理事会
- 24日○栃木県市議会議長会議・研修会
- 25日○那須地区消防組合議会定例会
- 29日○那須地区広域行政事務組合議会定例会
- 31日○令和6年度大田原市戦没者追悼式

11月



- 6日○全国市議会議長会理事会・評議員会合同会議
- 8日○会派代表者会議
- 12日○那須市町村議会議長会・那須市町村会合同勉強会
- 15日○全員協議会
- 25日○議会運営委員会
- 県北五市議会議長会議

12月



- 2日○令和6年第4回市議法定例会招集(本会議)
- 議会運営委員会
- 総務常任委員会
- 民生文教常任委員会

12月



- 建設産業常任委員会
- 会派代表者会議
- 広報広聴委員会
- 4日○本会議(議案質疑・一般質問)
- 5日○本会議(一般質問)
- 6日○本会議(一般質問)
- 9日○総務常任委員会
- 10日○民生文教常任委員会
- 11日○建設産業常任委員会
- 13日○議会運営委員会
- 全員協議会(臨時)
- 本会議(議決)
- 全員協議会
- 会派代表者会議
- 20日○広報広聴委員会
- 24日○那須地区広域行政事務組合議会臨時会
- 26日○会派代表者会議
- 全員協議会(臨時)

みなさんからの 請願・陳情（委員会審査状況）

陳情第8号

再審法改正を求める意見
書を政府等に提出するこ
とを求める件

（令和6年11月提出）

（提出者）

宇都宮市明保野町1番6号

栃木県弁護士会

会長 石井 信行

（陳情の趣旨）

えん罪犠牲者の救済のため、
刑事訴訟法の再審規定（再審法）
において、①再審における検察
手持ち証拠の全面開示、②再審
開始決定に対する検察官の不服
申立て（上訴）の禁止を内容とす
る改正を政府に対し求めるもの

（総務常任委員会）

審査の内容・結果

審査では、陳情の趣旨は十分
に理解できるものの、刑事訴訟
法における再審規定や再審制度
の現状等について、更なる調査
及び研究が必要であると判断
し、「継続審査」とすることに決
しました。

請願・陳情はこんな方法で

- 請願（陳情）書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願（陳情）者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版でお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

（請願（陳情）書の書式例）

《表 紙》

《内 容》

〇〇〇に関する
請願（陳情）

紹介議員名
（陳情は不要）

印

1. 請願（陳情）の趣旨
2. 請願（陳情）の理由
令和〇年〇月〇日

請願（陳情）者

住所
氏名
大田原市議会議長あて

印

市議会ではインターネットによる 生中継をしています

●アクセス方法

ご自宅等のパソコンから生中継をご覧いただく際は、**大田原市議会**のホームページから「**議会中継**」のページへお進みください。また、タブレット端末及びスマートフォンからも視聴できます。

なお、本会議の録画映像も市議会ホームページにて配信しております。



議会中継ページ
二次元コード



●大田原市ホームページ

<https://www.city.ohtawara.tochigi.jp/>

●お問い合わせ先

大田原市議会事務局 ☎0287-23-8714

各常任委員会の活動

総務常任委員会

委員長報告 ▶



民生文教常任委員会

委員長報告 ▶



建設産業常任委員会

委員長報告 ▶



市議会を傍聴してみませんか

市議会の本会議及び各委員会は一般に公開しており、どなたでも事前申込なしで傍聴できます。

傍聴を希望される方は、会議当日に受付簿に住所・氏名・年齢をご記入いただきます（本会議は本庁舎8階受付、各委員会は7階議会事務局窓口）。

市民生活にかかわる市政方針や各種政策、予算・決算等に関する審議の様子を間近でご覧いただけますので、ぜひ傍聴してみてください。

また、ご都合により議場へお越しになれない場合は、インターネットによる本会議の生中継をご覧ください。

